

令和4年度 土岐市男女共同参画講演会

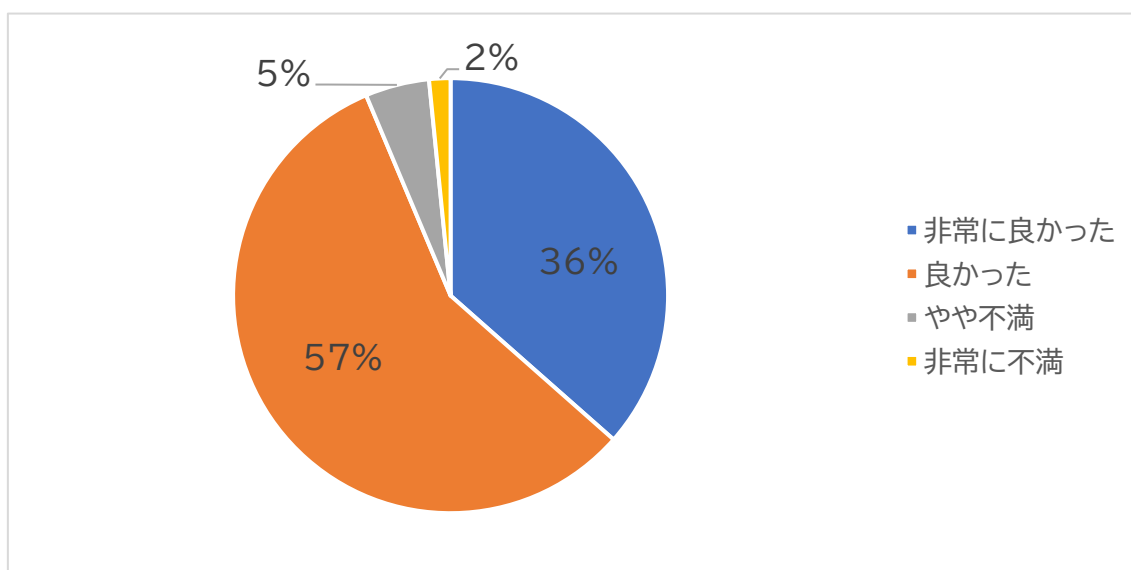
開催概要

日時	令和5年1月19日(木) 13:30~15:00
会場	土岐紅陵高等学校 ゼミナール室
参加者	土岐紅陵高等学校2年生 63名、市男女共同参画懇話会委員 1名
講師	NPO 法人 あゆみだした女性と子どもの会 理事長 廣瀬直美氏
テーマ	大切なわたし、大切なあなた



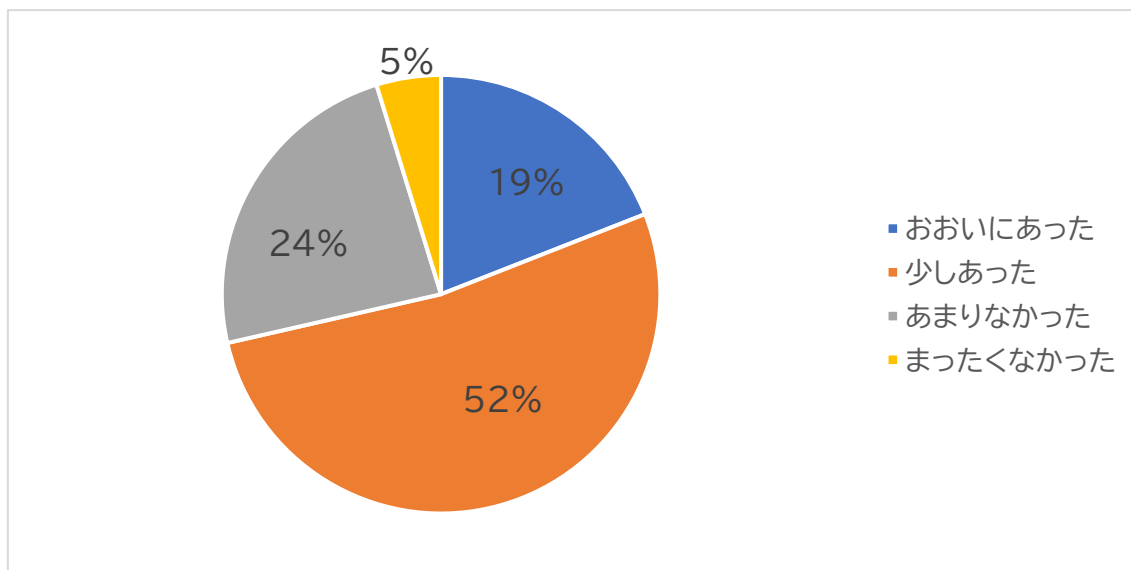
アンケート結果

1. 講演の内容はどうでしたか？

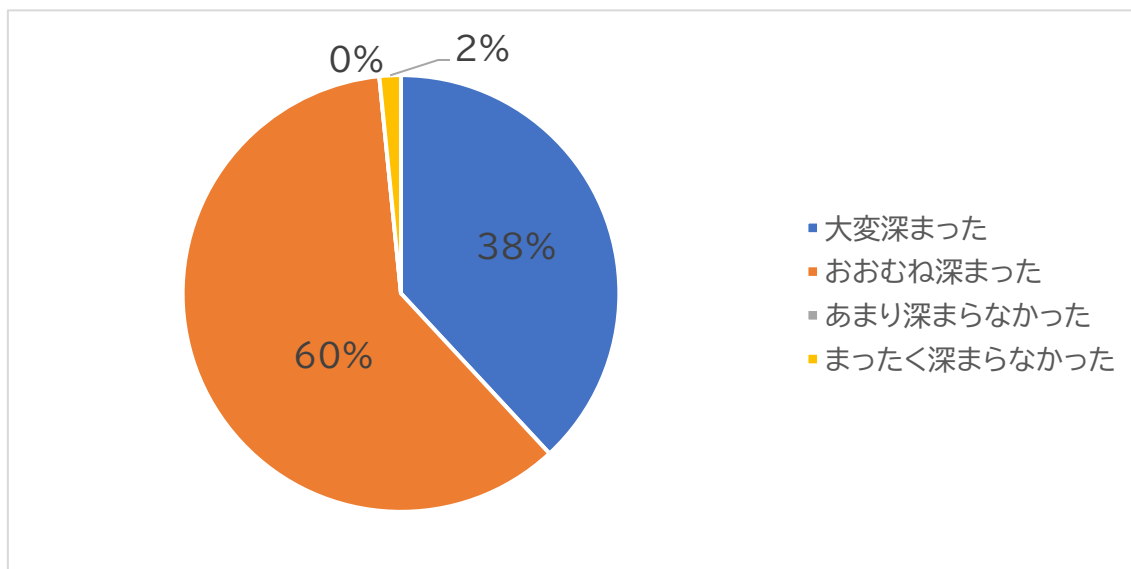


令和 4 年度 土岐市男女共同参画講演会

2. 講演を聞く以前に、DV の問題について、どのくらい関心や理解がありましたか？



3. 講演を聞いて、関心や理解は深まりましたか？



4. 講演会の内容について感想や考え、意見を記入してください。

DV 被害は現在も消えることなく、多くの人が被害者や加害者になっていることが分かりました。お互いの気持ちを理解し、尊重し合うことが大切だと思いました。

たくさんの被害者がいると分かったので他人ごとではないなと思いました。自分もいつか暴力を振るわれたり、振るったりしてしまうかもしれないのでそうゆうときには親しい人に相談できるようにしたいです。

DV についてある程度は知っていましたが、こうやってちゃんと話を聞くことは初めてだったので貴重な経験をしたなと思います。関わるのがないのが一番なのでしょうが、もしそういうことに遭遇した場合今回の話を生かそうと思います。

付き合っていたときは、されていたことが DV ってわかっていなかったけど、今回の公演を

令和 4 年度 土岐市男女共同参画講演会

聞いていろんな DV があること、されていたことが DV だったことに驚きました。恋は盲目っていうけど本当にそうだなと思ったし、次もし付き合うということがあれば、その人の性格をきちんと理解すること、いやだとおもったことは言うことが大切だと思いました。
身近で束縛とかしてる人とかよく見たり聞いたりして、少しかかわただけでもものすごくキレられたりして束縛する彼氏とかきついなって思ったりしていた。正直、束縛する人の心理とか知らないから怖いなって思う。
やっぱりいい関係を築きたいなら互いが互いを尊重することが一番大切なことだというのが分かりました。人なんだから言わないとわからないことだらけだと思って人と接したほうがいいと思いました。
今回学ぶことが多かったです。独占したいという気持ちは支配したいという気持ちと同じだとわかりました。勝手に独占＝愛だと思っていました。しかし全然違い自分が安心したいから独占する、支配するという事でした。 今後付き合うことがあったら、互いに尊重してより良い関係を築きたいなと思いました。
DV は誰にでも起きることなので自分はもちろん相手にも DV をさせないように自分の気持ちをはっきり言ったりして対等な立場を築いて、いい関係で過ごせるようにしていきたいです。
考え方の差などで DV にまで発展してしまうことがあるのは、怖いなと思いました。行動でも態度でも、相手のことを思いやる考えをもって相手に接することが大切だと知ることができたと思うので今まで以上にそのことを頭に入れて人と接するようにしたいと思いました。
今回話を聞いて分かったことは、DV は命に関わることだと分かってとても怖いとかんじました。よくある話で、誰と遊ぶとか何して遊ぶとかとかは束縛で締め付けられているのは凄く怖いなと思いました。付き合っているだけでも暴力をするなんて考えられないけれど、世の中には色々な人がいて、闇深いなと考えました。今回、話を聞いて自分も受けない、しないようにこれからの学校生活や未来のためにも興味深く考えたいなと思いました。
今まで自分には関係ないと思っていて考えだって間違っていたのでほんとに何も知らないんだと思いました。今まで束縛をしたりしなかったのが良かったなと思いました。今は学んだことが役立つかはわからないけれど頭の片隅に入れておこうと思いました。
今回の講演会を通して現在も色濃く残る固定概念や他人への自分の考えの押し付けによって、他人が精神的に傷ついてしまうことや、相手の気持ちをしっかり考えることなどを、深く考えることができ、非常に有意義な時間になりました
経済的暴力は初めて耳にしました。周りの知人のも似たような事案が発生していて、DV は関係のない遠い話ではないのだと実感しました。自分が DV をしないのはもちろん、されてしまったときの対処や、友人が被害者となってしまった場合も今日学んだことに気を付けながら冷静に対処できるよう、努めたいです。
愛することと、束縛してしまうことが全く別の問題ということを知って驚きました。 男性が女性をリードしなくてはならないという固定観念があることによって、男性が上で女性がその下にいるという構図を間違えて理解してしまうことに関してもリードしないとダサ

令和 4 年度 土岐市男女共同参画講演会

いなど余計な思い込みを生んでしまうので男性だから、女性だからなどの考えかたは控えた方がいいと思いました。
本日 1 月 19 日にあった NPO 法人あゆみだした女性と子どもの会の講演を聞いて、男女での力の差などで上下関係などが決まっているこの時代の現状に対して、おかしいと思うことはあるけれどそれが正当化されていいとは多分誰も思っていないと思う。
今日の DV の講演を聞いて、殴る・蹴るなどの身体的な暴力が DV のイメージだったけど、ほかにも暴言を吐く・無視をするなどの精神的な暴力や経済的な暴力、性的な暴力などがあることがわかりました。 DV は結婚している夫婦のイメージがあったけど学生でも多いことが分かって身近なものなんだなと思いました。
今回の公演を聞いて、私には、そういった関係の人はいないけれど、もしも自分が DV に巻き込まれたら、正しい行動ができるかということを考える機会になりました。相手を力で支配するのは、対等な関係でなくなってしまう、上下関係ができあがってしまっているのは、恋人関係というより、主従の関係のようになってしまおうとおもいました。自分の意見を押し付けるのは、相手の気持ちを尊重できていないので、自分の好きな人を傷つけることになってしまうことにつながり、いい結果にはならないことがよくわかりました。そんな関係の人がいないから、まだはっきりしたことはわからないけれど、もし自分に関係のある話になってしまったら、正しい行動・言動ができるように気を付けたいです
今回の公演を聞いて普段の言動を振り返って自分が DV をする側に回らないようにしようとおもいました。 僕は彼女がいませんが、彼女が出来た時のために今回の講演で聞いたことを生かして互いを尊重していこうと思います。
改めて DV はダメだと思った。カップルや夫婦で喧嘩したときに暴力で解決なんて良くないです。ちゃんと話し合うとかして解決するのが一番良いと思います。
私は今まで DV について深く考えたことはありませんでした。でも今回の公演を聞いて今の社会の現状についても知ることが出来たいろいろな話を聞くことが出来たので良かったです。私はまだ DV を受けたたり見たたりしたことが無いので当事者の人よりはわからないけれど少しでも知ることが出来たので良かったと思います。イライラすることがあっても暴力として表すのではなく、ちゃんと言葉にして表すことが大切ということを改めて感じました。
私は DV について関心がありませんでしたが、今回の講演を聞いて理解しようと思えました。自分が DV をしていないと思っていたとしても相手が DV と感じるといけないんだなと思いました。お互いがお互いに尊重しあうことが大切だとおいうことが分かりました。DV に気を付けていたとしても気づかないうちに DV をしている場合があるので気を付けたいです。身体的や精神的など様々な DV があるので DV についてちゃんと理解し、またその理解を深めていきたいと思います。
今回のDV講座を聞いて思ったことは、DVをする人なんてほとんどいないと思っていましたが、4 人に1人、死を感じた人は21人1人いるということが分かって、DVというのは自分たちに関係ないことではなくて少しのことでも関係していることが分かりました。

DV って怖いと思いました。自分が加害者側になるかもしれないし被害者になるかもしれないって考えるととても怖いし、自分も相手も不快な思いにさせてしまうと思いました。今回の講演を通して、もっと相手の立場に立って物事を考えたり尊重したりして関係を築き上げていきたいと思いました。自分の考えを相手に伝えることは相手のためでもあるし、自分のためにも必要なことだと思いました。人付き合いだったり、適切な距離感が良い人間関係に繋がるのではないかと学び、考えることが出来ました。相手に強く当たりすぎたり、勝手に決めつけるのではなくよく考えて行動することが大事だと考えることが出来ました。また自分自身で考えすぎたり抱え込みすぎないで、誰かに相談したりすることも大事だと学ぶことが出来ました。
自分の意見をはっきり言うのは難しかったり嫌われないかといういろいろ考えてしまっって言えないこともあるけど、自分が思っていることをいうことは大切だということはわかった。dv は自分が思っている以上に多くて言葉の暴力、経済的棒両区などあるので築かないうちに dv を受けている可能性があるとても怖いと思いました。学生などでもおっこっていることだと知らなくて身近なことなんだと初めて知りました、自分も相手を尊重することは考えていなかったのこれから相手の気持ちを考えて、どうすれば相手にいやな気持ちにしないかと考えていきたいと思いました。
私は異性と交際したことはありません。しかしこれからの人生でご縁があったとき、せつかくの縁を自分で切ってしまうことがないようにしたいです。そしてこれから変わりつつある社会に関心を持ち少しずつ歩み寄ることの大切さを知りました。
暴力をふるう相手が一番悪いと思うけれど、暴力がある環境に慣れてしまっているまたは、暴力があって当然という環境下で育ってしまっているということがあるので、一番悪いのはその人の親だと私は思います。
DV を防ぐためには、お互いが相手のことを尊重し合うことが重要だと分かりました。DV は、暴力だけでなくことばでも暴力になりうることもあるため、言葉にも注意していきたいと思いました。私はまだ DV をするような人に会ったことがないのでわからないけど、男の人に暴力などをされたら抵抗したり、反論したりできないかもしれないと思ったので、これからはできるよう強くなりたいと思いました。
今日の講演会を聞いて相手の意見などを尊重することも大切だということがわかりました。でも自分の意見もきちんと相手に言うべきだと思いました。そして相手の性格なども考え行動するべきだし相手が不快にならないように接することが大切だと思いました。
今回デート DV の講座で思ったことは、まず、女性よりも男性の方が割合が多くすぐに暴力や暴言をやっしまい女性の被害が多いんだなとおもいました。それから被害者側も DV について隠してしまったり、誰にも言えない状態が続いてしまう人が少なくはないんだなと思いました。悩まずにいられるような環境になれるようになればいいなと思いました。